

社会福祉法人 パール  
地域の方々と豊かな暮らしを創造する

社会福祉法人パール  
〒150-0035東京都渋谷区鉢山町3-27  
電話 03-5458-4811  
<https://www.shibuya-pearl.or.jp>

# パールだより

8月号

発行日 令和7年8月1日  
発行人 新谷弘子 制作編集 入江祐介

パールが大切にしている基本三理念 一人間の尊厳 一人の尊重 共に生きる社会づくり

## アニマルセラピー



6月、7月と連続でトリマー学校の学生さんたちによる、アニマルセラピーを開催しました。

大きなワンちゃんを恐る恐る撫でたり、小さなワンちゃんと一緒にゲームをしたりと楽しみました！最後に皆で記念撮影📷

ワンちゃんたちの写真付きの折り紙の贈り物を頂き、お部屋に飾らせていただいております。



デイサービスセンター・パール鉢山

初夏の情熱

## ボランティアの皆様

東京バプテスト教会

7月1日(火)



今年、2回目来訪！今回は「常夏の島」ハワイから大勢の皆様にお越しいただき、ご利用者の皆様には、本場のレイなどをプレゼントしていただきました。猛暑厳しいTOKYOの印象は「ハワイよりHOTです」とのこと。今回は歌やお話に加え、一緒に手工芸を楽しむ時間を過ごしていただきました。

代々木ハレルヤ

7月2日(水)



パール初登場コーラス・グループ「代々木ハレルヤ」の皆さん。「ゴスペル」とは、アフリカ系アメリカ人の間で発展した、神へ賛美や信仰を表現した音楽で、近年は日本でも様々な形で親しまれています。手足でリズムを鳴らす中、独唱や合唱で大いに盛り上がります。全身からみなぎる歌のパワーに皆さんビックリと感動の1時間となりました。

(敬称略)



# 地域共生社会の実現

## 戦後の思いで

社会福祉法人 パール

理事長 新谷 弘子

私が福祉に係ることになったきっかけは戦後の焼け跡からです。思えば、今から80年前になりますね。渋谷近辺、そして戦前に住んでいた原宿も焼け跡になり、六本木の母校も焼けて授業は校庭の青空教室でした。衣・食・住に事欠く生活を家族や地域で協力して生きてきた青春がありました。駅前には戦災で親や家を失った戦災孤児がたくさん居ました。

新宿の通路に闇市が開かれていて、私は父と買い物に出た時、中年の女性が父の手にぶら下がってきます。その手を振り払いながら歩く父に「いやね」と私が語り掛けると、父は「戦争で夫を亡くしている。自分の操をお金に変えないと、子供や親を食べさせられないのだ。早く日本の生活を安定しなければ、大変なことだ」と申します。その当時の私は、日本女子大の社会福祉課に在学中でした。早く日本の生活を安定させないと大変だと思うようになりました。

当時アメリカから入って来た福祉の考え方、(1) ケースワーク「個人の問題解決」(2) グループワーク「グループ活動を通して援助」(3) コミュニティワーク「地域で助け合う福祉」、女子大の社会福祉の授業でした。そうしている間に、卒論を書く時期になりました。

一番ヶ瀬康子教授や吉沢英子先生、松島正義先生などと、地域生活で具体的に支援ができる「施設作り」を女子大の近辺を調査して纏めました。子供の問題、高齢者の問題、傷痍軍人問題 食事・衣類問題などをコミュニティセンターとしてまとめました。卒業時に社会福祉学科の代表論者として表彰していただきました。

卒業後、東京都庁に採用となり、新宿福祉事務所で生活保護のケースワーカーとして勤務することになりました。昭和30年4月1日のことです。当時は戦後の問題が沢山あり、戦後の後始末をする時期。朝には職安の前に働く人が集まってきます。トラックに乗って焼け後の始末や建設のために働きに行きますが、1日の賃金は240円。現在の人は信じられません。昭和30年頃までは「にこよん」時代でした。赤線・青線と言われましたが、売春の赤線は昭和32年に売春防止法で廃止されましたが、青線はまだ残っていたのでした。私の1か月の給料は、大学卒でも8,000円に少々不足する位でした。

昭和26年6月30日にサンフランシスコで、講和条約に父は全権代理で吉田総理と出席。日本が平和条約を結びました。以後、少しずつ日本も経済が発展して経済も豊かになり、アメリカとの交流も円満になってきました。私共も3人の子供を連れて、医師の夫のアメリカ留学により、視野が国際的に広がりました。中学・小学校・幼児教育の経験。私も障害者施設へ、ボランティアに参加しました。多くを学んだボランティア活動については別紙でご報告します。

# 笑顔あふれる納涼祭

～子どもたちとともに過ごした夏の日～



パールライフ・こどもテーブル  
小川 丈司



8月9日、パールでは夏の恒例行事「納涼祭」が開催されました。

今年は、こどもテーブルも納涼祭に参加。にぎやかで心温まる一日となりました。

午前中には、こどもたちによるお神輿が館内を練り歩き、「ワッショイ！ワッショイ！」と元気な掛け声が響き渡りました。ご利用者の皆さんは手を振ったり、笑顔で応えたり

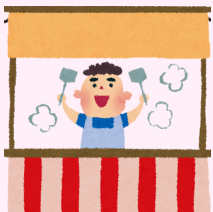
と、会場は温かな交流に包まれました。

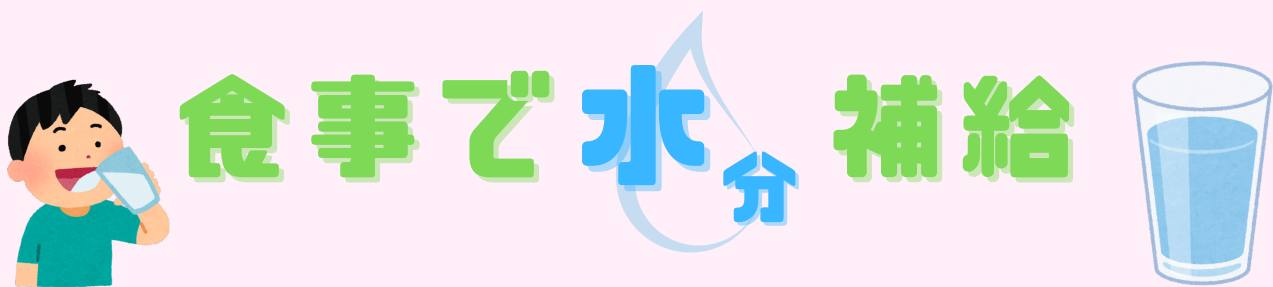
昼食には、厨房スタッフの皆さんのご協力のもと、納涼祭特製ランチが提供されました。お祭りらしいメニューに、「おいしいね」「お祭り気分が盛り上がる」といった声が聞かれ、食卓にも笑顔が広がりました。

午後には一階サロンで盆踊りを開催。法被姿のこどもたちが可愛い踊りを披露すると、ご利用者の皆さんからは拍手と歓声上がり、会場は一体感に包まれました。一緒に手拍子をしたり、体を揺らしたりと、世代を超えたふれあいの時間となりました。

そして一日を終え、ご利用者様にとってもこどもたちにとっても、世代を超えた交流の大切さ、意義深さを実感する日となりました。

今後も、地域とのつながりを大切にしながら、こうした交流の場を育ててまいります。

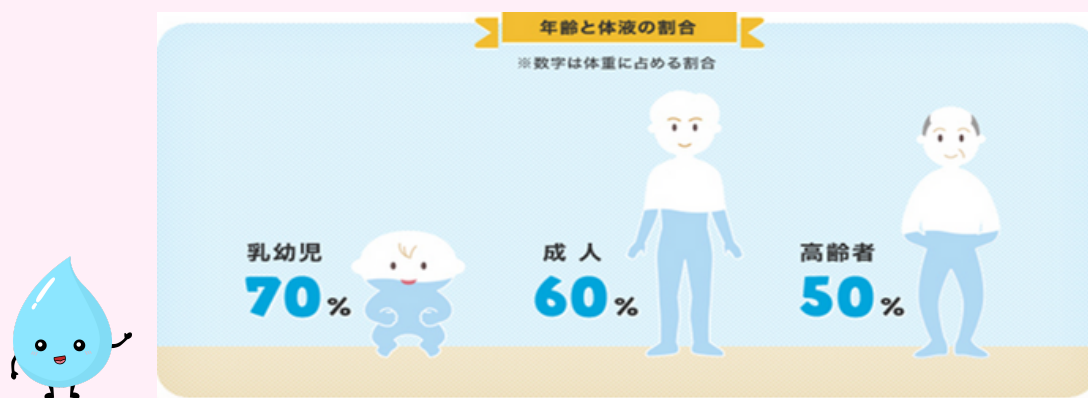




## 水分補給の重要性

栄養・調理センター  
栄養士 江守 由衣

私たちの体のほとんどは体液と呼ばれる液体で満たされており、これらは日常活動や生命維持に大変重要な役割を果たします。乳幼児の頃は体重に占める水分量が70%と多く、その後加齢と共に体内の水分量は減少していくため、高齢者は特に水分補給が重要になります。



## 食事で水分補給とは

高齢者が必要な1日の水分量は以下とされています。

水やお茶などの飲み物から約1.5L

1日の食事（間食も含む）から約1L



私たちが日常的に食べているごはん（白米）の50%は水分であり、そのほかにも野菜類などは多くが水分量80%を超えています。そのため、食事を適切に摂取することは水分を摂取するという意味でもとても大切になります。

**これからの暑い夏を乗り越えるために、  
こまめな水分補給と栄養バランスの整った食事を適切に摂取しましょう！**



## 事例報告

# 在宅療養を支える訪問看護

パール訪問看護ステーション  
管理者 高橋 愛弓

在宅療養を支える訪問看護は、医師の指示のもと、ご利用者の自宅で療養生活をサポートする活動です。

具体的には、日常生活の援助、医療処置、リハビリ支援、終末期ケアなど多岐にわたります。病院とは異なる視点や判断力が求められ、ご利用者や家族の生活を尊重し、自立を支援する役割を担います。

### A様（70歳代・女性）

- ・ 要介護2/すい臓がん末期、肝臓転移、腹膜播種、間質性肺炎の診断がある。抗がん剤投与により手足症候群を発症。
- ・ 治療には前向き
- ・ 独居だが兄弟や家政婦のサポートがある

### A様を支えるサービス

- ・ 訪問看護 週7日(医療保険) ・ 訪問診療 週1日(医療保険)
- ・ 訪問介護 週3日(介護保険) ・ 福祉用具

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
訪問介護		訪問介護		訪問介護		
訪問看護	訪問看護	訪問看護	訪問看護	訪問看護	訪問看護	訪問看護

### 夜間・土曜日・日曜日の対応

- ・ 兄弟の介護協力
- ・ 訪問看護、家政婦の利用
- ・ 訪問看護、訪問診療による24時間対応体制

#### 【訪問看護サービス】

バイタルサインチェック、全身状態の観察、中心静脈栄養管理、下腿創傷処置、清潔ケア、皮膚ケア、疼痛コントロール、服薬管理、排便コントロール



在宅療養を支える看護は、医療と生活を繋ぐ役割を担っています。今後も住み慣れた場所で療養生活を送りたいと希望されるご利用者のニーズにお応えできるよう努力してまいります。

# 痛 定 思 痛

特別養護老人ホーム・パール代官山  
施設長 入江 祐介

何をするにも、心と体の健康があっこそ。それでも、若さには勝てず、膝が痛い、腰が痛い、足が痺れるなど、加齢と共に様々な部分で心と体のガタがきます。

今回は、『肩関節周囲炎』。そう、四十肩・五十肩と言われるものです。私も40代から左肩が上がり辛いなどの症状を繰り返していましたが、痛くも痒くもなく、突然なったり突然治ったりを繰り返し、特段気にしていませんでした。

ところが、昨年12月頃から、突然両肩に痛みが発生。最初はベッドマットレスが固いから？を疑い、マットレスを交換。全く効果なく、寒さが原因と自己診断。春が来るのをじっと耐えしのぎ、ようやく迎えた4月・・・、5月・・・、6月・・・。月日を追うごとに痛みが倍増！寒さが原因でないことがついに判明しました！！老化だからしかたないと諦めながらも、痛みを耐えきれず、とうとう病院受診を決断。



整形外科専門の病院を受診し、両肩関節周囲炎の診断。「もっと早く受診すればよかったのに」と先生。即座に、痛み止めの注射とリハビリが開始。既に両肩は末期症状で、前後左右上下含め、恐竜ティラノザウルスの短い両腕程度の極限られた可動域制限。痛みも常時ズキンズキンの赤ずきん状態。痛みはどうにも止まらず、その後もスピード違反を繰り返す痛みの加速度です。

そこで、理学療法士さんから『サイレントマニピュレーション』と言う施術の提案。長年固まり癒着した肩関節包を剥がす施術です。実は、現在通っている病院を受診選択したのも、この『サイレントマニピュレーション』の施術の有無があるのを調べ選択。担当の理学療法士からは、肩関節の拘縮&筋肉の拘縮も末期とのところで、直ぐに手術を決断。特に動きが悪い、左肩から手術を受けました。

手術といっても日帰り。首にブロック注射（時折神経にあたりやや不快痛程度）、麻酔が完全に効き腕の感覚は全くなくなります（約12時間継続）。その後、整形外科の先生が来訪。人力で左右上下360度あらゆる方向へ癒着を剥がします。ここが、最大の快感！「ぷちぷち」「ぱりぱり」と関節包が剥がれる音が聞こえてきます！



ナントナント！術後直後からリハビリ開始。剥がし切れなかった、関節包を理学療法士が追加で施術。その後、術後の面倒を見てもらうことになる、理学療法士の先生方の神がかった技術に感謝感激。

その後、2週間程度をおき、右肩もマニピュレーションを実施。今まで恐竜時代を送ってきた生活から、急激に人類へ進化！肩関節の可動域が劇的に改善され、360度ぐるぐる動かせるようになりました。

しかしながら、人生そう上手くはいきません。肩関節の可動域は飛躍的に改善するも、痛み倍増雨あられ。常時ズキンズキンの赤ずきん状態が再到来。毎週のリハビリ2単位40分が開始も、どうにも止まらない痛みは継続。特に夜間が耐え難い苦痛。寝返りを打つと痛みが出て直ぐに目が覚める状態。もはや半年以上、熟睡することはできず、睡眠不足に悩まされております。

しかしながら、対応して下さる神様到来！理学療法士のスペシャリスト！！彼・彼女らは正に救世主。日頃ピンポイントでアドバイスを頂き、地獄のリハビリも天国のリハビリに転換。日々改善していくことの実感と的確なアドバイスの専門性に感謝しています。

未だ痛みは継続中ですが、日常セルフケアのやり方や主治医の先生に薬の変更をアドバイス頂いたおかげで痛みが軽減。日進月歩ながら確実に改善しています。

最後になりますが、もとを正せば、運動不足や猫背姿勢、デスクワークなど、これまでの私生活が最大の原因。痛みも取れ完治した際には、同じ過ちを繰り返さないよう、日々の生活改善をしていく所存です。

同年代で同じ『肩関節周囲炎』にお悩みの方々。完全に完治するまで（するのか？）、連続掲載して参りますので、乞うご期待ください！

サイレントマニピュレーションについての実体験については、いつでも問い合わせ可能ですので、ご相談ください。

# 人生を変える 仕事がココにある。



2ブース訪問で  
キャッシュレス決済アプリ  
ハチペイ500円分プレゼント!!



## 福祉・介護のおしごとフェア SHIBUYA2025



**内容** 合同面接会、異業種から転職した現役介護職トークイベント ほか

★予約不要!入場無料!入退場自由! 福祉・介護に興味のある方ならどなたでも大歓迎!

2025年 **8月23日** **土** 13:00~15:00 受付開始 12:30 受付終了 14:30  
**渋谷区役所 15階「スペース428」** 渋谷区宇田川町1-1 ※「渋谷駅」下車 徒歩11分  
 ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

第8回 福祉・介護のおしごとフェア in しぶや2025

【主催】渋谷区特養施設長連絡会 【共催】渋谷区/ハローワーク渋谷/東京都福祉人材センター

【後援】渋谷区地域福祉サービス事業者協議会/東京キリンビレッジサービス

【お問い合わせ先】パール代官山 ☎03-5458-4811

事前申し込みは  
こちらから →  
当日参加も可能です



# 福祉・介護のおしごとフェア

## SHIBUYA2025

予約不要!  
入場無料!  
入退場自由!



### 最先端の街・渋谷で『福祉・介護』に触れる

多様な年代の人々が行き交う最先端の街・渋谷。そんな渋谷でこそ、多様な人々の幸せにつながる福祉や介護の仕事に触れてみませんか?このイベントは学生からシニアまで、経験者でも未経験者でも、どなたでも予約不要でご来場頂けます。きっとあなたの未来が広がります。

#### ずっとコミュニティと繋がりを。 アクティブシニアのあなた

一言で福祉・介護と言っても様々なサービスや職種があり、あなたの経験や生活に合わせて"いくつかになっても活躍できる"のがこの仕事。リタイア後も引き続き社会との接点を望むアクティブなあなたが輝ける場所が渋谷にあります。

#### ライフステージの変化と共に。 ミドルエイジのあなた

子育てが終わる、引っ越しする、別の仕事に挑戦する。様々なライフステージの変化が起きるのが40代を中心とする年代です。福祉・介護の仕事はイメージ以上に柔軟な働き方が可能!次のキャリアを渋谷から築いていきませんか?

#### あなたの可能性をこの街から。 ヤングエイジのあなた

これからますます社会に広く必要とされる福祉・介護の仕事。あなたにしかできない、幸せを届ける仕事です。無資格・未経験でも始めることができますが、様々なキャリアアップパスが用意されており、あなたの可能性を広げます。

### イベントスケジュール

12:30~ 受付開始

13:00 ●オープニング

~13:40

●渋谷区長及び主催者代表の挨拶

●スペシャルイベント『異業種から転職した介護職員トークセッション』

実際に渋谷区内の施設で働いている異業種から転職した職員のトークセッションなどココでしか聞けない介護職の本音や仕事の魅力を知ることができます

13:40 ①合同面接会・会社説明会

~15:00

渋谷区内にある高齢者施設及び訪問サービス事業者の担当者が個別に面談及び、サービス内容などを紹介いたします。

②福祉機器展示会

福祉用具業者などが実際に施設で使用されている実物を展示、体験できます。

うれしい  
来場特典

- 1 当日来場でドリンク1本プレゼント!  
2 ブース訪問でキャッシュレス決済アプリハチペイ 500円分プレゼント!



### 求人職種

- 介護職員
- 看護職員
- 調理師
- その他

### 対象者

- 一般求職者
- 在職者
- 2026年3月卒 (大学・短大・専門学校)

**8月23日 土** 13:00~15:00  
渋谷区役所 15階「スペース428」

受付開始 12:30  
受付終了 14:30

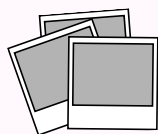
渋谷区宇田川町1-1 ※「渋谷駅」下車 徒歩11分  
ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

📍会場へのアクセスはコチラから →



7月行事予定	
1 火	経営会議・品質会議・福祉会計 ケアマネ会議(居宅)・カンファ(用具)
3 木	オレンジカフェ<虹の会>(居宅)
6 日	特養おやつバイキング(厨房)
7 月	主任会議(特養)・七夕献立(厨房)
8 火	経営会議・ケアカンファ・ヘアカット<マロン>(特養) ケアマネ会議(居宅)・カンファ(訪看)(用具) 合同サービス提供責任者会議(Pケア)
10 木	ヘアカット<クローバー>(デイ)
12 土	パソコン入替設置日
13 日	特養おやつバイキング(厨房)
14 月	給食会議(厨房)
15 火	経営会議・品質会議・経営戦略会議 ケアマネ会議(居宅)・カンファ(訪看)(用具) 東社協研修委員(厨房)
16 水	アニマルセラピー(特養)
17 木	オレンジカフェ<虹の会>(居宅)
18 金	在宅カンファ(Pケア)
19 土	土用の丑の日献立(厨房)
20 日	特養おやつバイキング(厨房)
22 火	経営会議・ケアカンファ・ ケアマネ会議(居宅)・カンファ(用具)(訪看)
23 水	訪問看護連絡協議会(訪看)
24 木	給食管理オリエンテーション(厨房)
25 金	サービス担当者会議(特養)
27 日	特養おやつバイキング(厨房)
29 火	経営会議・ケアマネ会議(居宅)・カンファ(用具)

7月業務実績報告		
施設介護稼働率	特養	94.6%
	短期入所	101.3%
通所介護稼働率	一般クラス	86.9%
	認知クラス	53.1%
訪問介護 1日平均利用件数	本部	41件
	原宿	14件
訪問看護 1日平均利用件数		9件
居宅介護支援 実績件数	本部	108件
	恵比寿	96件
	原宿	87件
福祉用具 貸与者数		134件
配食サービス 1日平均利用食数		105食
キッチンパール		4食



**特養**  
**Instagram**



**Information**



**パール**

**公式ホームページ**



[www.shibuya-pearl.or.jp/](http://www.shibuya-pearl.or.jp/)